

# 蓮田市 人口ビジョン及び まち・ひと・しごと創生総合戦略 (平成27年度～平成31年度)

## 概要版



## 人口ビジョン・総合戦略とは…

人口ビジョンは、本市の人口の現状を分析するとともに、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を提示するものです。

また、総合戦略は、地方創生の実現に向けて効果的な施策をとりまとめたものです。

したがって、「蓮田市人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略」とは、蓮田市の目標人口を定め、実現するための戦略を提示するものです。

平成28年3月

蓮田市



蓮田市マスコットキャラクター  
「はすぴい」

# 地方創生 ～まち・ひと・しごと創生の実現に向けて～

## 計画策定の趣旨と背景

我が国の総人口は、平成20(2008)年から減少局面に入っており、国立社会保障・人口問題研究所の推計によれば、平成72(2060)年には8,674万人、平成22(2010)年から100年経った2110年には4,286万人にまで減少すると予測されています。

また、平成26(2014)年の人口動態は、出生数が過去最少、合計特殊出生率が9年ぶりに減少し、死亡数が戦後最多となったことで、自然減が過去最大の減少幅を記録しています。さらに、晩婚化が進行し結婚件数も戦後最少となっており、今後の少子化による人口減少は、何も対策を講じなければ、不可避となっています。

### 国の政策動向

国は、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくため、法を整備し施策・事業をとりまとめ、「若い世代の就労・結婚・子育ての希望の実現」、「東京一極集中の是正」、「地域の特性に即した地域課題の解決」の視点を基本に、魅力あふれる地方の創生を目指としています。



### 「地方版人口ビジョン」及び「地方版総合戦略」の策定

本市では、国、県の人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略を勘案し、本市の実情に応じた調査・分析を行い、「蓮田市人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

- 総合戦略は、総合的な振興、発展などを目的とした総合振興計画と整合性を図りながら、人口減少克服・地方創生に係る特定の施策を掲載する戦略として位置付けます。
- 人口ビジョンの対象期間は、国の長期ビジョンの期間(平成72(2060)年)とし、総合戦略は、平成27年度～平成31年度の5年間を計画期間とします。

## 本市の人口の推移

蓮田市人口ビジョンにおいて、本市の人口に係る現状を整理していますが、本市の総人口の推移と、将来の人口推計に影響する人口動態は次のとおりとなっています。

### 総人口の推移

昭和47(1972)年に市制施行して以来、本市の総人口は、昭和60(1985)年までに5万人、平成7(1995)年までに6万人をそれぞれ上回って推移していますが、平成12(2000)年の64,386人をピークに減少に転じており、平成27(2015)年10月1日現在62,575人(住民基本台帳)で推移しています。

### 自然増減と社会増減の動向

本市では、自然増減は平成19(2007)年に死亡が出生を上回り、その後一時回復するものの、平成22(2010)年から自然減に転じています。また、社会増減については、転出が転入を上回る状況が続いていますが、平成17(2005)年をピークに社会減は縮小傾向にあります。

# 本市の人口課題と将来展望



## 課題の整理

本市の人口動態に係る状況をとりまとめ、次のとおり、課題として抽出しました。

### 課題① 定住化の促進

本市の人口動態は、社会減は縮小しつつありますが、さらに定住化を進めていく必要があります。そのため、安心・安全に暮らし続けていくことができるよう、社会基盤を整備し、健康増進や医療介護に係る体制を整えることで、住んでいるかたが住み続けたいと思うまちにしていく必要があります。

### 課題② 社会増の推進

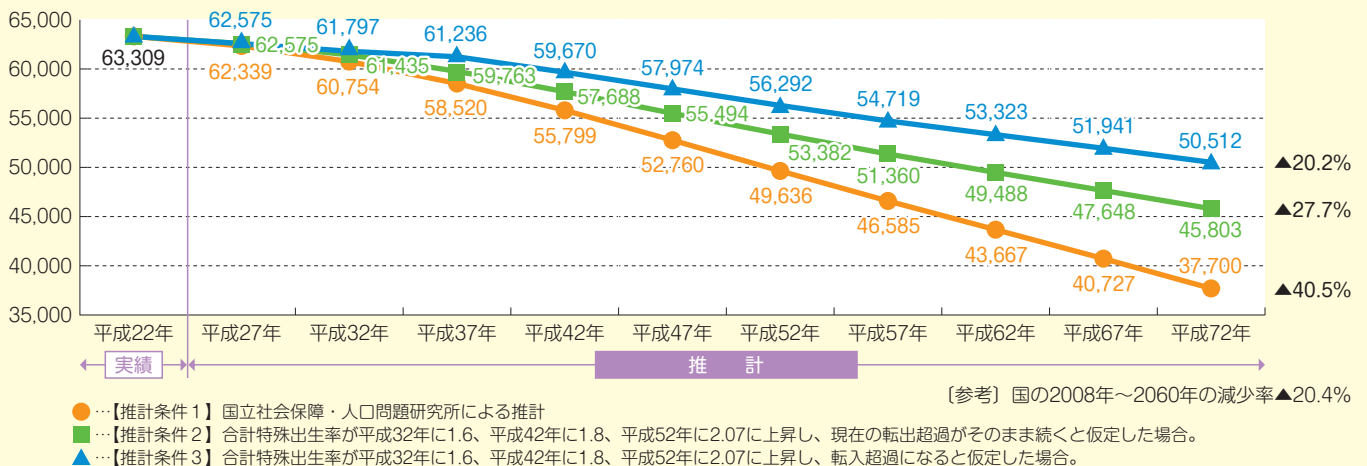
本市の人口減少は10～30代前半の流出が大きいことから、その後の結婚や出生数にも影響を及ぼし、継続的な人口減少の要因となっています。そのため、交通の利便性を生かし雇用環境を整備する必要があります。また、定住促進策により転入者を呼び込むほか、進学や就職で本市を離れた若者が、ふるさとである本市に戻りたいと思うまちにしていく必要があります。

### 課題③ 出生率の改善

本市の合計特殊出生率は、平成25年では1.26となっており、国の1.43、県の1.33を下回った状況ですが、一方で今回のアンケート調査結果では、将来に「2人から3人」の子どもを希望するかたが多く、切れ目のない支援を行うことにより合計特殊出生率の向上を見込むことができると考えます。

## 目指すべき将来の方向と展望

人口推計をシミュレートした結果、本市が今後、社会増の推進や少子化の抑制、定住化の促進などの施策対応を図ることで、下表のとおり、推計に人口差が生じることが分かりました。



そこで本市では、人口推計の結果をもとに、将来の方向性を次のとおり定めます。

### 将来の方向性

- ① 新たな産業、多様な雇用を創出する
- ② 新しいひとの流れをつくる
- ③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④ 時代に合った地域をつくり、健康で安心・安全なくらしを守る

### 人口の将来展望

蓮田市まち・ひと・しごと創生総合戦略や蓮田市総合振興計画に基づく各種施策等の推進により、合計特殊出生率の上昇と転出抑制による社会移動の改善を図るほか、予定される社会的要因を最大限生かし、平成72(2060)年の人口を50,512人とします。

# 基本目標と具体的な施策

## 基本目標1 新たな産業、多様な雇用を創出する

就業者人口を増加させるため、企業を支援し、民間活力を高めることにより、商業・サービス業、工業、農業の振興を図ります。

### 数値目標

● 市内事業所従業者数の増  
19,509人(平成22年) → 19,800人(平成32年)

### 具体的な施策と概要

施策1

新たな雇用と就労機会の促進・創出

創業支援や企業誘致などにより、本市の特性を生かした新たな就労の機会を創出します。

施策2

地場産業の振興

地場産業の振興を図り、地域の産業に活力を与え、蓮田ブランドの育成を図ります。

施策3

農業の支援

都市近郊型農業として収益性の高い安定した農業経営ができるように、農業環境を整備し、担い手の育成を図ります。

施策4

高齢者等の就業支援と雇用の拡大

関係機関と連携し、意欲のある人材の就労を支援します。

## 基本目標2 新しいひとの流れをつくる

市内の文化財を掘り起こし、観光の資源として活用していくことで、交流人口の増加を図り、将来的に蓮田市に転入するきっかけとなるような機会を創出します。

### 数値目標

● 転入人口の増  
2,338人/年(平成26年) → 2,400人/年(平成31年)

### 具体的な施策と概要

施策1

蓮田市の魅力発見と発信

蓮田ブランドを発掘・活用し、内外への魅力発信を行います。

施策2

交流人口増の促進

定住へつなげるため、市の魅力向上を図り、蓮田市への来訪者を増やします。

施策3

駅周辺のにぎわい創出

中心市街地の活性化を通して、蓮田市全体の活性化を図ります。

施策4

定住の促進

転入者を呼び込む環境を整備し、市外に向けて情報を発信します。



元荒川の桜堤



国指定史跡黒浜貝塚



雅楽谷(うたや)の森フェスティバル



ヒガハス(JR宇都宮線 東大宮-蓮田間)



### 基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

結婚から妊娠、出産、子育て、教育に至るまで切れ目のない支援を行うことで、結婚する若者を増やし、安心して子どもを産み育てることができる支援体制や環境を確立し、希望をかなえる地域づくりを目指します。

#### 数値目標

● 出生数の増  
406人/年(平成26年) ➡ 450人/年(平成31年)

#### 具体的な施策と概要

- 施策1** 結婚・出産への支援
 

結婚を支援し、出産に対して不安や負担を軽減させる事業を展開します。
- 施策2** 安心・安全な子育て支援
 

安心・安全に子どもを育てられる環境整備を推進します。
- 施策3** 保育サービスの充実
 

就労と子育ての両立を支援するため、各種保育事業を展開します。
- 施策4** 地域や家庭における子育て支援
 

子育て家庭を地域全体で支え、次世代を担う子どもたちが地域の中で様々な人と触れ合い、心身ともに健康で楽しく成長できる環境をつくります。
- 施策5** 教育環境の充実
 

学校・家庭・地域が一体となり、安心・安全な教育環境の整備を図ります。
- 施策6** ワーク・ライフ・バランスの推進
 

意識づくりを通し、市民の就労と子育ての両立を図ります。

### 基本目標4 時代に合った地域をつくり、健康で安心・安全な暮らしを守る

転出者を抑制し、定住者の増加を図るために、いつまでも健康で安心・安全に暮らせるまちづくりを、多様な主体と連携しながら行います。

#### 数値目標

● 65歳健康寿命の延伸(男性)  
17.29歳(平成24年) ➡ 17.97歳(平成31年)  
● 65歳健康寿命の延伸(女性)  
20.02歳(平成24年) ➡ 20.46歳(平成31年)

#### 具体的な施策と概要

- 施策1** 高齢者等が安心して暮らせる社会づくり
 

高齢者等が安心して暮らせるように、関係機関と連携した事業を展開します。
- 施策2** 生涯を通じた健康の確保
 

一人ひとりの心と体の健康づくりを、地域全体で推進します。
- 施策3** 多様な主体による時代に合った地域づくり
 

まちづくりに主体的に参加できる新たな担い手づくりや、コミュニティ活動への支援を行います。
- 施策4** 安心して暮らせる防災のまちづくり
 

災害や危機への対策に取り組み、安心・安全なまちづくりを推進します。
- 施策5** 安心して外出できる環境の整備
 

都市機能の向上を図り、安心して外出できる環境を整備します。
- 施策6** 地域連携によるまちづくり
 

関係機関と連携し、地方創生の深化のために新たな枠組みや圏域づくりを行います。

# 子育て支援施策の充実

## 魅力ポイント 子育てしやすいまち蓮田

本市では、結婚から出産、教育に至るまで切れ目のない支援を行い、保育園や学童保育所の整備を推進しています。また、公園の整備など保育や教育の場以外での子育て環境の整備を推進しています。

これにより、子育てへの不安の解消や負担の軽減を図り、本市はさらに「子育てにやさしいまち」となります。

**乳幼児 乳幼児期の子育てに対する支援**

- 乳幼児健康診査事業／乳幼児精密健康診査の推進
- 親子教室・親子教室OB会の開催
- 子どもの虫歯予防事業の実施
- 保育料の経済的負担の軽減
- 多子世帯応援事業
- 一時預かりの推進
- 0-2歳児の受入枠拡大(地域型保育事業の支援)
- 家庭保育室の支援
- 延長保育の拡充
- 病児・病後児保育事業
- 保育園の整備・拡充
- 発達や個性に応じた保育内容の充実
- 保育士、学童保育所指導員などの研修の充実
- 幼稚園就園奨励費の補助

市内には、保育園8園、幼稚園5園、子育てひろば3か所、児童センター1か所、子育て支援センター3か所があります。

**小中学生 小中学生期の子育てに対する支援**

- 子育てなどの意義に関する普及啓発
- 小・中学生などと乳幼児との触れ合いの推進
- 給食用食材の放射性物質検査事業
- 学童保育所の整備・拡充
- 小・中学校普通教室エアコン整備事業
- 小中一貫教育モデル校指定事業
- 情報化推進事業
- 地域ぐるみ子ども安全推進事業
- 一人ひとりを大切にした教育の充実(学力の向上)
- 健康教育の推進
- 心の教育・教育相談体制づくり
- 中学校部活動推進事業
- 蓮田市中学校国際親善訪問団派遣事業
- 外国語指導助手招致事業
- 小学校外国語活動推進事業
- 心のホット相談員の配置(不登校児童・生徒への支援)
- 農地や林などを活用した環境教育の推進
- 就学援助費の支給
- 交通指導員の配置
- 相談事業

市内には、小学校8校、中学校5校、学童保育所10か所があります。

**保護者 保護者の結婚・出産・子育て全般・仕事に対する支援**

- 婚活支援事業
- 不妊治療費助成事業
- 周産期医療機関・小児医療連携事業
- 母子保健推進員による訪問活動の推進
- 妊産婦・新生児指導の推進
- はすだ地域支えあいサービス
- 子育て情報誌発行事業
- 定期予防接種償還払い事業
- 子育て情報メールサービス事業
- 公開型地理情報システム整備事業
- 市民のための食品の放射性物質検査事業
- 男女共同参画社会づくり事業
- 育児休業制度の普及促進
- 再就職・再雇用の情報提供
- 男性の子育て参加の促進

**地域支援組織 子育てに対する地域からの支援**

- 関係機関連携による相談体制の充実
- 小児救急医療体制の充実
- 食育の推進
- 子ども110番の家
- 子ども読書支援センター(交流サロン)の整備
- 子ども読書活動推進事業の実施(ブックスタート事業)
- 地域で支える子育て支援事業
- 子育て世帯向け防災訓練事業
- 公園整備事業
- 家庭教育支援事業
- ファミリー・サポート・センター事業の推進
- つどいの広場の充実
- 地域子育て支援センターの拡充
- 地域交流機会の提供
- 子育てサークルの育成支援
- 子育てに関するボランティア活動の促進
- 母子愛育会活動支援事業
- 公民館などを利用した子ども向け講座の開催
- 校庭開放など学校施設の活用
- 放課後子供教室の実施
- パパ・ママ応援ショップ事業の実施
- 地域の教育力の向上

# 蓮田市の魅力向上 暮らしやすいまちを目指して 支えあい・交流の地域づくり

## 魅力ポイント 安心・安全なまち蓮田

本市では、産学官民の連携や、すべての人にやさしいまちづくりに取り組んでおり、多くの市民が主役となり、行政とともに、支えあいの活動を行うことのできる地域づくりを目指しています。

また、JR蓮田駅周辺や、黒浜地区での市街地整備により良好な住環境を整備するほか、東北道蓮田サービスエリア(新上り線)の整備及び蓮田スマートICの拡充により、産業の発展が見込まれ、本市はさらに「暮らしやすいまち」となります。

### 支えあい・交流による安心・安全なまちづくり



#### 福祉・医療

- 在宅医療・介護の連携体制の充実
- 高齢者見守り支援ネットワーク事業
- ひとり暮らし高齢者等見守り事業
- ふれあいいきいきサロンの運営

#### 健康

- 生涯学習推進事業
- スポーツ・レクリエーション普及事業
- 健康はすだ21(健康増進計画)推進事業
- 高齢者の生きがい支援事業

#### 地域活動

- ハストピアサポーターズ事業の推進
- 自治会活動への支援事業
- コミュニティ活動への支援事業
- NPO・市民活動支援事業
- 市民協働推進事業

#### 安全

- 空き家対策事業
- 自主防災組織の育成
- 公園整備事業
- 防犯対策推進事業
- 子育てにやさしい公共施設などの整備

#### 産学・広域連携

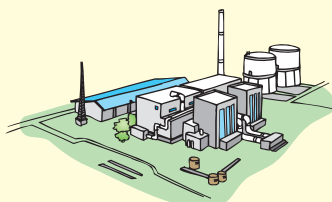
- 遠隔地自治体(長野県松川町)との災害支援体制の充実
- 大学等連携事業
- 近隣市町連携事業
- ふるさとウォーク・サイクリングルートによる蓮田再発見PR



### 産業の活性化

#### 就労機会の創出

- 創業支援事業
- 新サービスエリア整備事業
- スマートIC整備推進事業
- 企業誘致



#### 農業の振興

- 土地改良基盤整備事業の推進
- 環境にやさしい農業への取組
- 産業振興支援事業
- 新規就農総合支援事業
- 貸農園事業



#### 地場産業の振興

- ふるさと納税記念品贈呈事業
- 商業団体活性化推進事業
- 農産物の地産地消の推進
- 特産品振興事業



#### 高齢者等の就業支援

- 精神障害者小規模作業所等運営支援
- シルバー人材センター支援事業
- 母子家庭等自立支援事業
- 障がい者就労支援センター事業



# 蓮田市の魅力向上 魅力のあるまちを目指して 交通アクセスの充実

## 魅力ポイント 交通アクセスが便利なまち蓮田

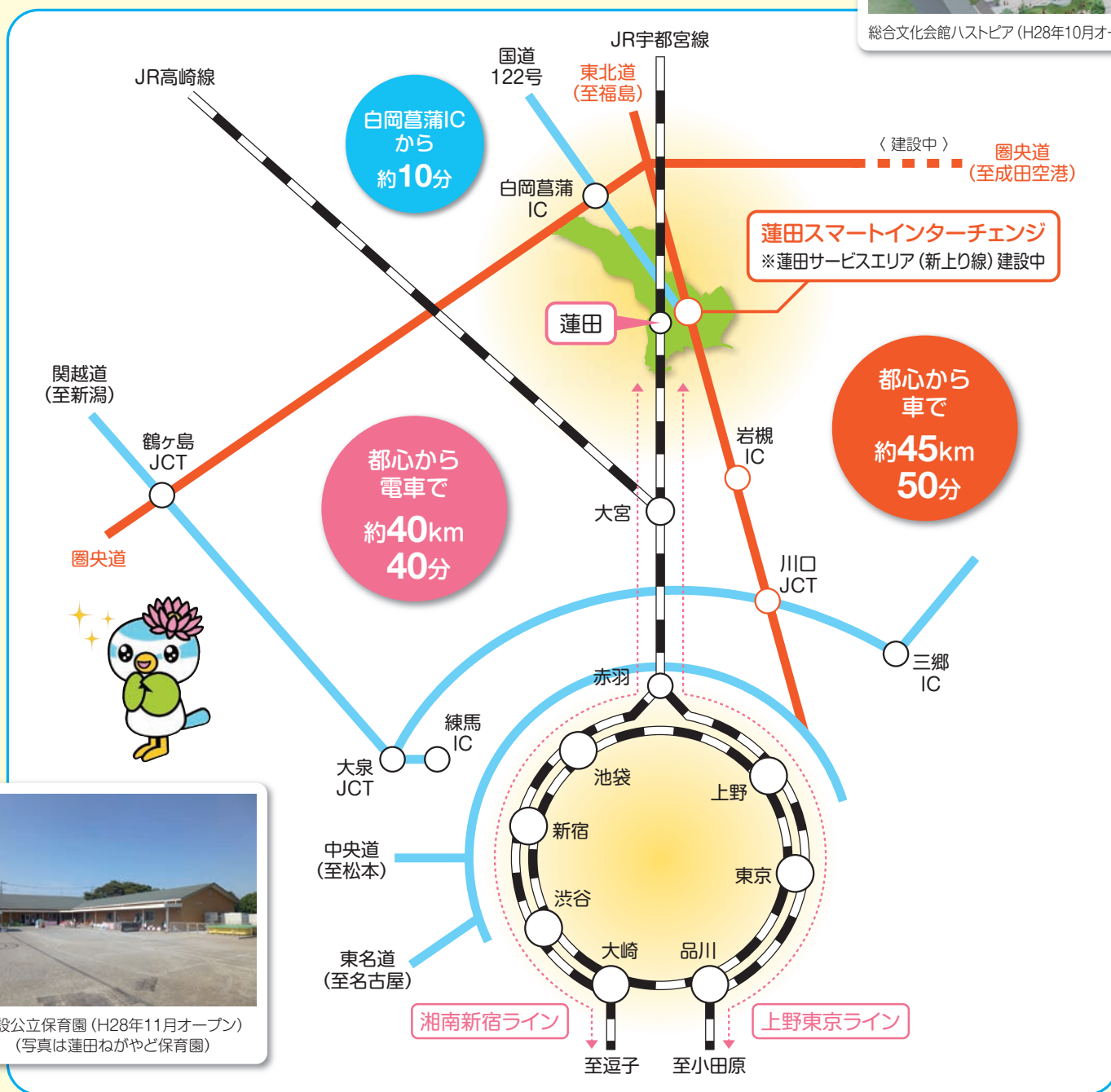
本市では、電車ではJR宇都宮線蓮田駅、車では東北道蓮田スマートICが整備されており、東京都心への交通アクセスが便利となっています。

特に、電車では上野東京ラインの開通により、東京駅直通、さらに横浜・小田原・熱海方面まで運行しており、これにより、通勤や観光がより身近なものとなっています。

今後は、圏央道の全線開通や東北道蓮田サービスエリア（新上り線）の整備、蓮田スマートICの拡充（現2方向から4方向化）が予定されており、本市はさらに「魅力のあるまち」となります。



総合文化会館ハストピア（H28年10月オープン）



新設公立保育園（H28年11月オープン）  
（写真は蓮田ねがやど保育園）

### 蓮田市人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略【概要版】

所在地：〒349-0193 埼玉県蓮田市大字黒浜2799番地1  
電話：048-768-3111 (代表)

発行年月：平成28年3月

発行：蓮田市 お問い合わせは、政策調整課まで